

令和7(2025)年度 第2回柏崎市介護保険運営協議会(議事要旨)

- 1 開催日時 令和8(2026)年3月18日(水) 午後2時00分～午後3時20分
- 2 開催場所 柏崎市役所1階 多目的室1.2
- 3 出席者 <委員>…19名
杉本委員、新澤委員、山田(和)委員、山本委員、関矢委員、品田(峰)委員、
伊部委員、原委員、村田委員、小林委員、松木委員、佐藤委員、笠原委員、藤田委員、
山田(明)委員、夏目委員、松崎委員、戸前委員、品田(恵)委員
<事務局職員>…14名
宮川福祉保健部長
介護高齢課：武本課長、金子(智)課長代理、金子(保)課長代理、高橋課長代理、
曾田係長、本間係長、山崎係長、佐藤主事
健康推進課：坪谷課長、金子(規)課長代理
計画策定支援業務委託受託者：株式会社ぎょうせい(3名)
- 欠席者 <委員>阿部委員
<アドバイザー>新潟医療福祉大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 青木教授

4 会議資料

- ・会議次第
 - ・資料1 介護保険運営協議会委員名簿
 - ・資料2 地域包括ケア計画に係る基礎データ分析結果について
 - ・資料3-1 資料3-2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査集計結果について
 - ・資料4 令和8(2026)年度介護保険運営協議会等開催スケジュールについて
 - ・資料5 地域包括ケア計画策定に向けた国の動向について
 - ・資料6 令和8(2026)年度保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の評価結果について
 - ・資料7 令和7(2025)年度介護・福祉若手職員交流会の実施報告について
 - ・資料8 2025介護・福祉経営セミナーの実施報告について
 - ・資料9 介護保険運営協議会等について(新任委員の方のみ)
- 【当日資料】
- ・座席表
 - ・資料2-2 「第10期介護保険事業計画」策定に向けた基礎データ分析報告書
-柏崎市の介護の現状とこれから(2026年版)-
 - ・資料10 資料11 アドバイザー青木教授書面講評

5 議 事

- (1) 地域包括ケア計画に係る基礎データ分析結果について
- (2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査集計結果について

- (3) 令和8（2026）年度介護保険運営協議会等開催スケジュールについて

6 報告事項

- (1) 地域包括ケア計画策定に向けた国の動向について
(2) 令和8（2026）年度保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者機能努力支援交付金の評価結果について
(3) 令和7（2025）年度介護・福祉若手職員交流会の実施報告について
(4) 2025介護・福祉経営セミナーの実施報告について

7 会議内容

事務局である介護高齢課長が次第に沿って会を進行する。

- (1) 開会

(2) 委員紹介

(3) 議事

杉本委員長が次第に沿って議事を進行する。

ア 地域包括ケア計画に係る基礎データ分析結果について

株式会社ぎょうせい「資料2」地域包括ケア計画に係る基礎データ分析結果について」及び「資料2-2」第10期介護保険事業計画」策定に向けた基礎データ分析報告書」に基づき説明した。

<質疑>

A委員 介護人材の受給見通しについて、需要だけでなく、生産年齢人口に占める割合が今後どう変化するかといった供給面のデータはあるか。

株式会社ぎょうせい 次回の協議会で報告する。

B委員 重度化防止の成果指標について、資料にある「要介護5の構成比が4.3ポイント低下した」というデータは、具体的に何を示しているのか。
[関連頁数 2頁]

株式会社ぎょうせい 介護認定者全体の中で、最も重い状態である要介護5の人が占める割合を時系列で比較した結果である。

C委員 課題として挙げられた「既存施設の多目的拠点化」の対象は、介護保険施設のみか。
[関連頁数 3頁]

株式会社ぎょうせい 介護保険施設及び高齢は福祉に関わる全ての施設を対象としている。既存のサービスにプラスアルファの機能を加え、地域全体の支援を厚くする考えである。

D委員 「地域密着型ケアへのシフト」とあるが、具体的にどのようなケアを指すのか。[関連頁数 3頁]

事務局 当市では、くらしのサポートセンターやコツコツ貯筋体操などの予防事業を始め、介護保険事業を織り交ぜて実施している。

- E委員 早期医療連携のデータについて、訪問看護についての記載はあるが介護や介護保険外の事業についてはどのような結果が出ているか。
[関連頁数 3頁]
株式会社ぎょうせい 詳細なデータは次回協議会にて報告する。
- F委員 介護認定者がサービス利用に至る道筋はどうなっているか。
株式会社ぎょうせい ケアマネージャーによる支援のほか、多職種が連携した研修や支援体制の構築を通じて適切なサービスにつなげる仕組みを運用している。
- イ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査集計結果について
株式会社ぎょうせい「資料3-1」資料3-2「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査集計結果について」に基づき説明した。
- <質疑>
- A委員 調査対象者数4,795人が全数で良いか。また、1票が有効とならなかった理由は何か。[関連頁数 1頁]
株式会社ぎょうせい 調査対象者が4,795人であった。また、返送のあった調査票のうち1票は表紙だけの記入だった。
- B委員 インターネット調査を活用しなかった理由は何か。また費用対効果を考えて、インターネット調査との併用は検討しなかったのか。
[関連頁数 1頁]
株式会社ぎょうせい 調査の対象が65歳以上であり、設問ボリュームも多いためインターネットでの回答は負担が大きいと判断した。今回は、調査のWEB化よりも事業所への対面ヒアリングなどほかの調査に労力を優先させるためインターネット調査との併用はしなかった。
- C委員 資料3-2の内容は資料3-1に反映されていないのか。
株式会社ぎょうせい 今回は第9期との比較である。クロス集計した結果は次回提示する。
- D委員 調査対象者は65歳以上からサンプリングしたのか。
[関連頁数 1頁]
事務局 65歳以上の一般高齢者は無作為抽出を行い、要支援認定を受けている方及び介護予防・総合事業対象者は全数を調査対象とした。
- E委員 相談相手として「地域包括支援センターや役所」を挙げた人が26.1%という数値は強みと言えるほど高いのか。
[関連資料 3頁]
株式会社ぎょうせい 全国的には相談先に至らないケースが多い中、本市の数値は比較的高水準であり、一定の信頼関係が築かれていると評価している。
- F委員 令和4年度と令和7年度を比較しているが、回答者の属性について年齢

- 構成に大きな変化があったか。
株式会社ぎょうせい 次回協議会で報告する。
- G委員 スマートフォンの利用率が向上しているが、どのような背景があると考えているか。[関連頁数 2頁]
株式会社ぎょうせい スマートフォン教室の普及や、周囲の利用者に触発される形で「使ってみたら便利だった」という実感が広がっている。今後は高齢者のアンケートをインターネット調査化できる可能性も示唆している。
- H委員 ACP（人生会議）の普及について、終活ノートの配布など、現場のケアマネージャーが話し出しやすいような仕組みはあるか。
[関連頁数 10頁]
事務局 市民向けのフォーラムや事業所管理者向けの研修会を行うなど啓発活動に努めている。新年度も医師会と連携して啓発活動に取り組む。

- ウ 令和8（2026）年度介護保険運営協議会等開催スケジュールについて
事務局が「資料4」令和8（2026）年度介護保険運営協議会等開催スケジュールについて」に基づき説明した。
<質疑>
なし

(4) 報告事項

- ア 地域包括ケア計画策定に向けた国の動向について
事務局が「資料5」地域包括ケア計画策定に向けた国の動向について」に基づき説明した。
<質疑>
なし
- イ 令和8（2026）年度保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者機能努力支援交付金の評価結果について
事務局が「資料6」令和8（2026）年度保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者機能努力支援交付金の評価結果について」に基づき説明した。
<質疑>
A委員 令和8年度の内容で間違いないか。
事務局 間違いない。当該交付金は次年度に取り組むことを示し、採点されるものである。
- B委員 評価項目のうち「在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する」が低いように見受けられる。他市との比較はどうか？また、次期計画ではどのように取り組んでいくか。
事務局 他市の状況は承知していない。
看取加算の算定割合といったアウトカム指標において、相対的に点数が低くなっている部分がある。今後は、在宅医療・介護の連携強化をさら

に進めていく。

ウ 令和7（2025）年度介護・福祉若手職員交流会の実施報告について

事務局が「資料7」令和7（2025）年度介護・福祉若手職員交流会の実施報告について」に基づき説明した。

<質疑>

A委員

講師選定の理由を教えてください。

事務局

ワークライフバランスを中心に自分らしい働き方との向き合い方などを発信している方で、様々な業界において講師をしているため選定した。

B委員

交流会の事業効果をお聞きしたい。

事務局

交流会単体での効果を数値化することは難しいが、他施策と合わせ、令和6年度の離職率は12.7%と微改善の傾向にある。多様な取組の結果であると思うため、引き続き取り組みたい。

C委員

柏崎地区福祉施設協議会に参加している職員のみを対象としているのか。

事務局

柏崎地区福祉施設協議会に限らず、市内の介護・福祉施設で働く若手職員を対象とした。

エ 2025介護・福祉経営セミナーの実施報告について

事務局が「資料8」2025介護・福祉経営セミナーの実施報告について」に基づき説明した。

<質疑>

なし

(5) 福祉保健部長挨拶

8 アドバイザー講評

アドバイザーから提供のあった書面講評（資料10及び資料11）について、事務局から要点を報告した。

9 その他

事務局より、委員報酬等の支給等を案内。

10 閉 会